

項 目	質問及び回答
送迎	<p><input type="checkbox"/>学校への送迎について（保護者送迎ですか。）</p> <p>→保護者送迎になります。帰りは放課後等デイサービス等の利用は可能です。</p>
受け入れの（入学）の 対象について	<p><input type="checkbox"/>具体的にどのような児童生徒が対象となりますか。希望すれば入学（転学）できますか。</p> <p>→知的に障害がある児童生徒が対象となります。ただし、知的障害があれば肢体不自由等、他障害を併せ有する児童生徒も対象となります。また、希望すれば入れるわけではなく、各市教委開催の就学相談を受けられ、特別支援学校が適切な就学先だと市教委が判断した児童生徒が対象となります。</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/>小学校、中学校の特別支援学級との大きな違いはどんなところですか。</p> <p>→軽度の知的障害のある児童生徒の通う特別支援学級に比べ、比較的重度の児童生徒が在籍する特別支援学校では、児童生徒の成長発達の状態を的確に把握し、児童生徒が生活に必要な望ましい習慣等を身に付けることができるよう、発達段階に適した指導を中心に行っていきます。また、教職員の配置数においても、特別支援学級より多くの教職員が配置され、手厚い指導が行われます。</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/>肢体不自由の児童はどのような支援を受けられますか。</p> <p>→基本的には、知的障害教育を行う学校になりますので、他の児童生徒と同様の知的教科を中心とした教育課程のもと、教育活動が展開されます。また、自立活動の時間の指導は、個に応じた目標、内容に沿って授業が行われますので、肢体不自由に対する課題を改善・克服するための目標、内容等、一人一人のニーズに応じて講じられることとなります。</p> <p>→本校（佐世保市竹辺町）には、肢体不自由教育部門があるため、より専門的な指導に対する助言等を受けやすい状況にあります。</p> <p>→小学校の特別支援学級では、小学校の教科書等を用いて学習を行うこともありますが、知的障害教育では、文部科学省が著作したいわゆる☆本を中心に、教科指導が組み立てられています。</p> <p>→施設面では、ある程度のバリアフリー化はされていますが、前述のとおり、知的障害のある児童生徒の受け入れを前提としていますので、肢体不自由特別支援学校のようなきめ細かいハード面の整備に対する要望には十分に答えられないこともあります。</p>

	<p>□知的障害を伴う視覚障害者のある児童生徒で、貴校への就学を考えておりますが、視覚障害者の受け入れは可能でしょうか。</p> <p>→知的障害を伴っている児童であれば受け入れは可能です。ただし、点字指導や歩行訓練などのより専門的な指導は盲学校がより充実した指導ができると思います。また、集団での学習が主になるため視覚障害のある児童生徒にとってのバリアフリーの整備が十分ではなく、動線など安全面の確保を行っていく必要があります。</p> <hr/> <p>□転学（入学）できるのはどの範囲でしょうか。</p> <p>→特別支援学校には校区はありませんので、児童生徒の送迎や登校が可能な範囲であれば特に制限はありません。</p> <hr/> <p>□軽度の知的障害でも受け入れる（通う）ことができますか。</p> <p>→特別支援学校の対象となる児童生徒は、他人との意思疎通が困難であったり、日常生活を営むのに頻繁に援助を要する児童生徒が主な対象となります。そのことを踏まえて市教委が適切な就学先について判断することになります。</p> <hr/> <p>□受け入れ人数を教えてください。</p> <p>→市教委が特別支援学校への就学が適切だと判断した児童生徒であれば人数に制限はありません。</p>
日課	<p>□登下校時間は決まっていますか。</p> <p>→登校を8：30～8：40 下校を14：50～15：00で検討しておりますが、今後、田平中学校の登下校の時間とのすり合わせ等を行いながら決定していきます。</p>
教育課程	<p>□北松分校でも買い物学習や、地元小学校との交流は行われるのですか。</p> <p>→交流及び共同学習は分校でも実施します。今後、近隣の小学校との調整を行い、具体的な実施方法や実施時期などを検討していきます。また、買い物学習などの校外学習においても、地域資源や児童生徒の実態等を考慮し、児童生徒にとって有意義な内容を考え行っていきます。</p>
給食	<p>□学校給食はありますか。</p> <p>→給食は平戸市の協力を得て田平中学校と同じ給食を小中学部では実施します。高等部では給食はありません。</p>
行事	<p>□行事については北松分校のみで行われますか。</p> <p>→行事においては、児童生徒の実態や、行事の内容などを精選しながら、田平中学校と合同で行っていくものと、分校独自で行うものなどを今後検討していくことにしています。</p>

進路	<p><input type="checkbox"/> 中学部卒業後の進路について教えてください。</p> <p>→ 本校（佐世保市竹辺町）の例で例えると、ほぼ全員が高等部へ進学していますので、北松分校の高等部への進学が一番考えられる進学先だと思います。</p>
その他	<p><input type="checkbox"/> 制服になりますか。</p> <p>→ 小学部には制服はありません。中学部は学校指定の制服（学ラン（男子）、ブレザー（女子））になります。高等部では、ブレザーの制服になります。</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/> クラス編成について</p> <p>→ 各学年、6名の児童生徒で一クラスになります。7名であれば二クラス出来ることとなります。</p> <p>知的障害とその他の障害、例えば肢体不自由などの障害が重複している場合は、一クラス3名となります。</p>